

**プレスリリース**  
**2010年の事業活動と業績**  
**規制情報**

本書面は、2011年2月16日にパリにて作成、配布されたプレスリリースの日本語版です。  
英語版と日本語版の内容に齟齬がある場合は、英語版が優先するものとします。

2011年2月16日

**2010年通期決算：グループ当期純利益は39億ユーロに回復**  
**「アンビション SG 2015」変革プロジェクトの第1段階**

- 主力事業部門の業務粗利益：264億ユーロ（前年比3.9%\*増）
- 経費率の改善：63.4%\*\*（前年：65.5%\*\*）
- リスク引当金比率の低下：83bp\*\*\*（前年比23bp低下）
- パーゼルII基準のTier 1比率：10.6%<sup>(1)</sup>（コアTier 1比率は8.5%）
- 1株当たり利益：4.96ユーロ<sup>(2)</sup>（前年：同0.45ユーロ）
- 配当額（予定）：1株当たり1.75ユーロ（前年：同0.25ユーロ）
  - 株式配当支払いのオプション

**2010年第4四半期決算：主力事業部門の力強い成長が継続**

- 主力事業部門の業務粗利益：前年同期比21.9%\*増
- リスク引当金比率：77bp\*\*
- 営業総利益：24億ユーロ
- グループ当期純利益：8億7,400万ユーロ

\* グループ編成変更および為替相場の変動の影響を除いたベース。グループおよび「プライベートバンキング、グローバルインベストメントマネジメント&サービス」部門に関しては、「グループ編成変更および為替相場の変動の影響を除いたベース」とは、アムンディの設立に伴う「アセットマネジメント」事業の控除を意味する

\*\* 非経済的効果（企業ローンポートフォリオをヘッジするための信用デリバティブ商品および金融債務の再評価）およびPEL/CEL口座に係る引当金の変動の控除後

\*\*\*訴訟問題およびレガシー資産（不良債権）の控除後のリスク引当金ベース

(1)フロア効果（フロア水準に関する追加必要資本）の控除後

(2)超劣後債（3億1,100万ユーロ）および永久劣後債（2,500万ユーロ）に係る支払利息の控除後

PRESS RELATIONS  
SOCIETE GENERALE

Laetitia MAUREL  
+33 (0)1 42 13 88 68

Astrid BRUNINI  
+33 (0)1 42 13 68 71

Hélène MAZIER  
+33 (0)1 58 98 72 74

Laura SCHALK  
+33 (0)1 42 14 52 86

P.A +33(0)1 42 14 67 02  
Fax +33(0)1 42 14 28 98

SOCIETE GENERALE  
COMM/PRS  
75886 PARIS CEDEX 18  
[www.societegenerale.com](http://www.societegenerale.com)

A French corporation with share capital of  
EUR 933,027,039  
552 120 222 RCS PARIS

2011年2月15日に開催されたソシエテ ジェネラルの取締役会において、当グループの2010年通期決算が承認された。2010年通期のグループ当期純利益は39億2,000万ユーロ（2010年第4四半期：8億7,000万ユーロ）となった。取締役会は、2010年通期の配当金として、1株当たり1.75ユーロを支払うことを年次株主総会において提案すると決定した。また、株式配当支払いのオプションの付与を提案することも決定した。

2010年には、各国間において顕著な格差はあるものの、積極的な財政・金融政策を背景に、世界的な景気回復のさらなる兆候が確認された。市場は先進諸国の財政状況に対する懸念を示し、各国政府は、経済成長の阻害を回避するために、債務削減および経済政策の協調を強化するための対策に乗り出した。

規制面では、世界の銀行システムの安定性強化を目的とするバーゼル委員会の活動により、2010年には新たな資本・流動性管理要件に関する多くの決定が下された。その結果プルデンシャル規制が大幅に変更されたことから、銀行間市場、特に欧州の銀行間市場の運営は画期的な変化が予想される。

このような環境の下、ソシエテ ジェネラルは2010年に引き続き事業を拡大し、グループ変革プロジェクトの第1段階を成功裏に完了した。「アンビション SG 2015」計画に基づき、当グループは以下を実施した。

- 顧客重視モデルに基づいた、主力事業部門の強化
- 中小企業への資金供給に関してフランス当局に公約した規模を上回るなど、経済への資金供給における積極的な関与
- 長期的な効率性改善および中期的な競争力強化の達成を目的とした、経営モデル変革のための大型投資の開始
- ITリソースを専門とするECSの子会社の売却を通じた事業ポートフォリオの最適化、およびソシエテ マルセイユ デュ クレディの買収を通じたフランス国内でのリテールバンキング事業の強化
- 顧客重視活動の展開およびレガシー資産（不良債権）の削減の促進を通じた、マーケット事業のリスクプロファイルの継続的な改善

2010年通期決算に関して、当グループの会長兼CEOであるフレデリック・ウデアは次のように述べている。「依然として非常に変動が激しく、好悪まちまちの環境の中、2010年通期決算は、当グループの堅固な顧客基盤およびユニバーサルバンキングモデルの安定性を再び実証することとなりました。2010年にソシエテ ジェネラルは、グループの大々的な変革に着手し、顧客満足度、人材管理、情報システムの共有化、プロセスの事業化など多くの改革を実施しました。私達は、2011年も変革を継続することを固く決意しており、2011年は「アンビション SG 2015」計画にとって新たな有意義な段階となると共に、2012年に約60億ユーロの当期純利益を目指す当グループの能力を実証する1年となることでしょう。厳格な財務規律とこの変革の組み合わせにより、ソシエテ ジェネラルは現行の規制改革に関連する様々な課題に対応することが可能となります。」

## 1. グループ連結決算

単位：百万ユーロ	2009年	2010年	増減	2009年 第4四半期	2010年 第4四半期	増減
業務粗利益	21,730	26,418	+21.6%	5,131	6,857	+33.6%
比較可能ベース*			+20.1%			+31.8%
営業費用	-15,766	-16,545	+4.9%	-3,984	-4,440	+11.4%
比較可能ベース*			+4.3%			+11.9%
営業総利益	5,964	9,873	+65.5%	1,147	2,417	X2.1
比較可能ベース*			+58.4%			+93.0%
引当金	-5,848	-4,160	-28.9%	-1,906	-1,100	-42.3%
営業利益	116	5,713	NM	-759	1,317	NM
比較可能ベース*			NM			NM
当期純利益	678	3,917	X5.8	221	874	X4.0

	2009年	2010年		2009年 第4四半期	2010年 第4四半期	
グループ税引き後 ROE	0.9%	9.8%		1.5%	8.4%	
事業部門税引き後 ROE	9.6%	16.0%		NM	13.4%	

### 業務粗利益

2010年通期の業務粗利益は264億ユーロと、依然として経済・金融危機および大幅な経済・規制の変更を特徴とする環境の中、ソシエテ ジェネラルは業績の回復力（前年比20.1%\*増）を実証した。

- フランス国内ネットワーク部門の通期の業務粗利益は前年比4.5%<sup>1</sup>増の78億ユーロと、堅固な業務力を背景に、目標を上回る増益を達成した。
- 国際リテール バンキング部門は幅広い地理的事業展開の恩恵を受け、前年の水準を0.7%\*上回る49億ユーロの業務粗利益となった。ロシアにおいて講じた対策により、年末にはロシア事業は黒字に転換した一方、ルーマニアおよびギリシャの子会社は景気後退の影響を受けた。

全体では、フランス国内ネットワーク部門および国際リテール バンキング部門は2010年の当グループの業務粗利益の約50%をもたらした。

- コーポレート&インベストメント バンキング部門の通期の業務粗利益は前年比7.5%\*増の78億ユーロとなり、まちまちの環境の中、安定した業績をあげる能力を実証した。

主力事業部門の利益は、好調なファイナンス&アドバイザー事業（前年比3.5%\*増）に下支えられたものであった。しかしながら、グローバルマーケット事業は、2010年の停滞した環境から、特にフロー事業が著しい影響を受けた結果（ソブリン債務危機、市場の変動）、業務粗利益は前年比32.9%\*減となった。ストラクチャード商品事業は、金利や外為ソリューションにまで商品の範囲を拡大した。

コーポレート&インベストメント バンキング部門のレガシー資産（不良債権）は、2010年通期の業務粗利益に対し、7,100万ユーロと小幅ながらプラスに寄与した。2009年通期は28億ユーロのマイナス寄与だった。

専門金融サービス&保険部門の業務粗利益は、コーポレート ファイナンスの大幅な伸び、消費者金融事業（特に自動車ローン）の回復および保険事業での記録的な新規契約受入

<sup>1</sup> PEL/CEL口座に関わる引当金変動およびSMCの買収の控除後

資金を背景に、前年比 7.8%\*増の 35 億ユーロとなった。車両リース事業は 2010 年に大幅に成長し、また中古車市場の改善からの恩恵も受けた。

- **プライベートバンキング、グローバルインベストメントバンキング&サービス部門**の業務粗利益は前年比 6.2%\*減の 23 億ユーロであった。当部門は減益となったものの、セキュリティーズ サービス事業の業績は好調で、また、アセットマネジメント事業およびブローカー事業の状況も安定した。

2010 年第 4 四半期の業務粗利益は前年同期比 31.8%\*増の 69 億ユーロとなった。

## **営業費用**

2010 年通期の営業費用は前年比 4.3%\*増の 165 億ユーロとなった。営業費用は業務粗利益と共に増加しており、特に、コーポレート&インベストメントバンキング部門での業務・管理インフラの改善を目的とした投資を反映している。グループ編成変更および為替相場の変動の影響を控除した後では、戦略的見直しおよび 2010 年に実現した営業効率の改善を反映し、専門金融サービス&保険部門およびセキュリティーズ サービス事業の営業費用は減少した。

2010 年通期の経費率（PEL/CEL 口座に係る引当金の変動および(i)企業ローンポートフォリオをヘッジするための信用デリバティブ商品と(ii)金融債務の再評価の影響の控除後）は 63.4%と前年の 65.5%から 2%改善した。

## **営業利益**

当グループの 2010 年通期の営業総利益は 99 億ユーロと、前年の 60 億ユーロから増加した。2010 年第 4 四半期の営業総利益は 24 億ユーロと、前年同期の 2.1 倍を記録した。

2010 年通期のリスク引当金は、経済状況の相対的な改善やコーポレート&インベストメントバンキング部門のレガシー資産（不良債権）を抑制したことから、前年の 58 億ユーロから 2010 年には 42 億ユーロへ減少した。

ソシエテ ジェネラルのリスク引当金比率（レガシー資産を除く）は 83bp と、前年比 23bp の低下となり、大幅に改善した。

- **フランス国内ネットワーク部門**のリスク引当金比率は 50bp と、前年の水準（58bp）を下回り、予想通りの傾向を示した。住宅ローンの貸倒比率は依然として低水準にとどまっている。
- **国際リテールバンキング部門**の2010年通期のリスク引当金比率は196bpと、前年の水準（195bp）から安定的に推移した。四半期別のトレンドはより良好で、リスク引当金比率は2010年第1四半期の225bpから第4四半期には194bpへ低下した。国別のトレンドを分析した結果、好悪まちまちの状況となった。ロシアとチェコ共和国においては、リスク引当金比率は前年の水準から大幅に低下した。ギリシャのリスク引当金比率は2010年を通して高水準で推移した。最後に、マクロ経済環境の悪化を受け、ルーマニアのリスク引当金比率は上昇した。
- **コーポレート&インベストメントバンキング部門**の2010年通期の主力事業部門の純リスク引当金は7,200万ユーロ（前年：9億2,200万ユーロ）と、2010年を通じた顧客ポートフォリオの優れた回復力を実証する形となった。2010年通期の業務リスク引当金比率は5bpと、引き続き非常に低水準であった（前年：79bp）。レガシー資産のリスク引当金は6億9,600万ユーロと、引き続き抑制されている。
- **専門金融サービス部門**のリスク引当金比率は前年の水準（256bp）から35bp低下し221bpとなった。特に設備ファイナンス事業が大幅な低下となった。また、イタリアを除き、消費者金融事業のリスク引当金比率も低下した。

2010年通期のリスク引当金比率の低下はまた、リスク残高に対するカバー率の上昇（2009年末の68%から2010年末には72%へ上昇）を伴っている。

2010年通期の営業利益は57億ユーロと、前年の1億1,600万ユーロを大幅に上回った。

### **当期純利益**

所得税および少数株主持分の控除後では、2010年通期の当期純利益は、2010年第4四半期に計上した8億7,400万ユーロを含め、39億1,700万ユーロ（前年：6億7,800万ユーロ）となった。当グループの税引き後ROEは9.8%であった（2010年第4四半期：8.4%）

2010年通期の1株当たり利益は4.96ユーロであった。取締役会は、1株当たり1.75ユーロの配当金を年次株主総会において提案することを決定した。また、株式配当支払いのオプションを提案することも決定した。

## **2. グループの資本構成**

---

2010年12月31日現在のグループの自己資本は総額464億ユーロ\*（2009年末：422億ユーロ）、1株当たり純資産価値は54.0ユーロ（未実現キャピタルロス0.27ユーロを含む）と、前年比10.3%増加した。

2010年には、従業員に付与した無償株式を賄うため、ソシエテ ジェネラルは290万株を購入した。その結果、2010年12月末現在、ソシエテ ジェネラルは、トレーディング目的の保有分を除き、1,230万株の自社株および900万株の金庫株（株主資本の2.85%相当）を保有していた。ソシエテ ジェネラルはまた、従業員に付与するストックオプション計画を賄うために750万株の購入オプションを有していた。

バーゼルII基準のリスク調整後資産は、2009年12月末の3,241億ユーロに対して、2010年12月末は3,348億ユーロとなった。2010年12月末現在のTier 1比率は10.6%<sup>2</sup>、およびコアTier 1比率は8.5%となった。この数値は、定時株主総会において取締役が提案した、1株当たり1.75ユーロ（配当性向：35%）の配当金支払いによる影響を加味したものである。さらに、取締役会は、株主への株式配当支払いオプションの提供を提案している。

当グループはムーディーズよりAa2、フィッチおよびS&PによりA+の格付けを付与されている。

---

2 フロア効果（フロア水準に関する追加必要資本：Tier 1比率に対して-35bp）の控除後

### 3. フランス国内ネットワーク部門

単位：百万ユーロ	2009年	2010年	増減	2009年 第4四半期	2010年 第4四半期	増減
業務粗利益	7,466	7,791	+4.4%	1,943	2,055	+5.8%
<small>PEL/CEL 引当金の影響およびUS-01211の株式売却益を除く</small>			+4.5%			+3.0%
営業費用	-4,911	-5,058	+3.0%	-1,326	-1,378	+3.9%
営業総利益	2,555	2,733	+7.0%	617	677	+9.7%
<small>PEL/CEL 引当金の影響およびUS-01211の株式売却益を除く</small>			+9.1%			+8.0%
引当金純繰入額	-970	-864	-10.9%	-306	-219	-28.4%
営業利益	1,585	1,869	+17.9%	311	458	+47.3%
当期純利益	1,007	1,233	+22.4%	197	302	+53.3%
<small>PEL/CEL 引当金の影響およびUS-01211の株式売却益を除く</small>			+26.1%			+47.4%

緩やかな景気回復を背景に、フランス国内ネットワーク部門はその業務力により、2010年通期に前年比4.5%<sup>(a)</sup>増と、事前に発表していた目標値を上回る業務粗利益を計上した。フランス経済への資金供給に積極的に取り組むという公約を着実に実行し、当部門の貸出残高は2010年第4四半期に前年同期比4.1%<sup>(b)</sup>増（2010年通期：前年比3.1%増<sup>(b)</sup>）となった。

低金利および特定の税優遇措置の変更（主にローン金利の税額控除とセリエ法）が発表される環境の中、新規住宅ローン事業は2010年に191億ユーロと記録的な貸出額となった。それに伴い、住宅ローン残高は2010年第4四半期に前年同期比で8.9%<sup>(b)</sup>増（2010年通期：平均で前年比6.7%<sup>(b)</sup>増）となった。企業の設備投資の回復は依然として緩慢なものの、投資資金貸出残高は2010年第4四半期に前年同期比3.4%<sup>(b)</sup>増（2010年通期：平均で前年比3.6%<sup>(b)</sup>増）となった。ソシエテ ジェネラル グループは、中小企業に積極的に資金を供給するとのフランス当局に対するフランスの銀行の公約を上回る責任を果たした。その結果、フランス国内ネットワーク部門は2010年に、当初の公約額を3億ユーロ上回る、総額58億ユーロの中長期ローンを承認した。

フランス国内ネットワーク部門の顧客基盤は2010年に大きく成長した。3社（ソシエテ ジェネラル、クレディ デュ ノール、ブルソラマ）の個人顧客数は前年比で3.9%増加し（2010年にはSMCの顧客165,000人を含む400,000人の増加）、2010年12月末現在の個人顧客数は1,070万人に達した。

当部門の新規預金は2010年を通して増加した。預金残高の大幅な伸び（2010年第4四半期：前年同期比11.9%<sup>(b)</sup>増、2010年：前年比9.5%<sup>(b)</sup>増）を背景に、預貸率は2010年第4四半期に128%となり、1年間で11ポイント、2年間では17ポイント改善した。

保険商品の販売事業も好調な伸びを見せ、「生命保険」事業では契約資産純受入額は前年比23.9%<sup>(b)</sup>増となり、「損害保険」事業では新規損害保険契約件数は前年比32.6%<sup>(b)</sup>増となった。

フランス国内ネットワーク部門の全ての貯蓄商品（預金、生命保険、UCITS）における個人顧客の契約資産純受入額は、前年の20億ユーロに対して、2010年には43億ユーロの記録的な水準となった。

(a) PEL/CEL口座に係る引当金変動およびSMCの買収の控除後

(b) SMCの控除後

2010年にフランス国内ネットワーク部門は、「ソリダリティ預金」（個人顧客による慈善機関への支払いを効率化する預金）および「コーポレート エンバイロメント カード」などの「環境配慮型」商品など、様々な「社会的責任」のある商品を発売した。

技術革新に関しては、「アンドロイド」および「iPhone」のプラットフォーム上にモバイルバンキングのアプリケーションが導入され、iPhoneにおいては、「iTunes リwind 2010年」のランキングにおいて、「フィナンシャル アプリケーション オブ ザ イヤー」賞を受賞した。

財務実績はこのような業務力を反映しており、当部門の2010年通期の業務粗利益は77億9,100万ユーロとなった。歴史的な低金利環境にも関わらず、貸出残高の伸びに支えられ、利ざやは前年比で7.7%<sup>(a)</sup>（2010年第4四半期：前年同期比6.6%<sup>(a)</sup>）拡大した。金融手数料の緩やかな低下による影響を受け、2010年通期の手数料収入は前年を0.6%<sup>(a)</sup>と僅かに上回り、また、2010年第4四半期は前年同期比1.7%<sup>(a)</sup>減となった。

営業費用の増加は前年比2.1%<sup>(b)</sup>増と抑制されており、2010年通期の経費率は64.3%<sup>(a)</sup>と、前年の水準から1.5ポイント<sup>(a)</sup>改善した。

2010年通期のリスク引当金比率は50bpと、予想通り前年（58bp）の水準を下回った。2010年第4四半期のリスク引当金比率は49bpと、前年同期（74bp）の水準を大幅に下回った。住宅ローンの貸倒比率は引き続き抑えられている。

2010年通期の当部門のグループ当期純利益への寄与は前年比22.4%増の12億3,300万ユーロとなった。

2010年第4四半期の業務粗利益（SMCの3カ月分を含む）は前年同期比3.0%<sup>(a)</sup>増の20億5,500万ユーロとなった。SMCの買収に伴う効果の控除後では、営業費用は安定的に推移した。経費率は66.0%<sup>(a)</sup>と、前年同期より1.6ポイント<sup>(a)</sup>改善した。2010年第4四半期のグループ当期純利益への寄与は3億200万ユーロ（前年同期：1億9,700万ユーロ）となった。

#### 4. 国際リテールバンキング部門

単位：百万ユーロ	2009年	2010年	増減	2009年 第4四半期	2010年 第4四半期	増減
業務粗利益	4,749	4,930	+3.8%	1,219	1,257	+3.1%
比較可能ベース			+0.7%			+0.9%
営業費用	-2,681	-2,769	+3.3%	-680	-717	+5.4%
比較可能ベース			+0.2%			+3.3%
営業総利益	2,068	2,161	+4.5%	539	540	+0.2%
比較可能ベース			+1.4%			-2.2%
引当金純繰入額	-1,298	-1,340	+3.2%	-353	-335	-5.1%
営業利益	770	821	+6.6%	186	205	+10.2%
比較可能ベース			+6.9%			+5.2%
当期純利益	459	492	+7.2%	100	104	+4.0%

(a) PEL/CEL口座に係る引当金変動およびSMCの買収の控除後

(b) SMCの控除後

**国際リテール バンキング部門**は2010年において満足のいく貢献を見せた。依然として各地域の事業環境がまちまちの中、2010年通期の業務粗利益は前年比で0.7%\*増加した。主な業務指標は業況が成長軌道に戻ったことを示している。貸出残高と預金残高は前年比でそれぞれ5.5%\*および1.8%\*増加し、それぞれ652億ユーロおよび664億ユーロとなった。

全世界の個人顧客数は1,230万人と、2010年を通して国際リテール バンキング部門は顧客基盤の拡大を続け、主に**地中海沿岸地域、サハラ以南のアフリカ、フランス国外領土**において力強い成長が確認された。これらの地域で当グループは61支店を新規に開設し、306,000人を上回る個人顧客を新たに獲得した。貸出残高および預金残高の堅固な伸び（それぞれ前年比で10.1%\*増および9.5%\*増）も、好調な業務活動を示している。また、当グループはサハラ以南のアフリカにおいて革新的なソリューションの開始を計画しており、特に2012年までに8事業体でのモバイル ペイメント サービスの実施および2011年下半期には「バンク ライト」コンセプトの投入を計画している。

**ロシア**では、当グループは、2010年を通して経営陣の一体化および法務部門の統合を実施すると同時に、営業効率およびリスク管理の改善策を継続的に実施した。2010年第4四半期のグループ当期純利益への寄与は1,300万ユーロとなり、ロシア事業が財務的に回復していることを実証した。個人顧客の貸出残高と預金残高はそれぞれ前年比13.4%\*増および6.0%\*増と大幅に増加した。2011年には、業務活動は良好なマクロ経済見通しから恩恵を受けると共に、営業拠点開設の最適化プログラムやグループ事業間のシナジー効果の活用牽引される見通しである。

**中・東欧諸国**では、引き続き業績にはばらつきが見られた。ネットワークを活性化させるため、51支店（主にギリシャ）が閉鎖され、30支店が新規に設立された。**チェコ共和国（コメルチニバンカ）**では、好調な営業実績が底堅い決算につながった。グループ当期純利益への寄与は2億5,000万ユーロと、前年の水準を大幅に上回るものであった（28.2%\*増）。個人顧客向け貸出残高は前年比7.2%\*増となった。当グループは2011年も引き続き、顧客関係の強化およびシナジー効果の最適化に重点を置いた業務方針を実施する予定である。**ルーマニア（BRD）**では、環境の悪化に対応するために、当グループはコスト削減策および選択的なローン承認方針を継続した。営業費用は抑制されていることから、営業利益の減少幅は限られており、2010年通期のグループ当期純利益への寄与は7,700万ユーロであった。**ギリシャ**では、営業インフラの再編（3年間で16%の人員削減および24支店の閉鎖）およびリスク管理が引き続き行われた。

国際リテール バンキング部門の業務粗利益は49億3,000万ユーロであった。2010年第4四半期は前年同期比0.9%\*増の12億5,700万ユーロとなった。

2010年通期の営業費用は前年比で安定しており\*、27億6,900万ユーロとなった。これは、中・東欧事業における経費削減と共に、最も成長性の高い地域に顕著な内部的成長を反映している。2010年第4四半期の営業費用は前年同期比3.3%\*増となった。

当部門の2010年通期の営業総利益は前年比1.4%\*増の21億6,100万ユーロとなった。全体では、経費率は前年より0.3%ポイント改善し56.2%となった。2010年第4四半期の営業総利益は5億4,000万ユーロであった。

国際リテール バンキング部門のリスク引当金比率は196bpと、前年（195bp）から安定的に推移した。ロシアとチェコ共和国のリスク引当金比率は大幅に低下する一方、ギリシャのリスク引当金比率は2010年第2四半期より大幅に上昇するという対照的な傾向を見せた。ルーマニアのマクロ経済環境の悪化も、BRDのリスク引当金にマイナスの影響をもたらした。

当部門のグループ当期純利益への寄与は前年比7.5%\*増の4億9,200万ユーロであった。2010年第4四半期では、グループ当期純利益への寄与は前年同期比横ばいの1億400万ユーロであった。

## 5. コーポレート&インベストメントバンキング部門

単位：百万ユーロ	2009年	2010年	増減	2009年 第4四半期	2010年 第4四半期	増減
業務粗利益	7,028	7,836	+11.5%	803	2,007	X2.5
比較可能ベース			+7.5%			X2.1
ファイナンスおよびアドバイザー	2,510	2,744	+9.3%	629	757	+20.3%
グローバルマーケット	7,338	5,021	-31.6%	950	1,137	+19.7%
レガシー資産（不良債権）	-2,820	71	NM	-776	113	NM
営業費用	-3,981	-4,706	+18.2%	-845	-1,321	+56.3%
比較可能ベース			+14.0%			+48.8%
営業総利益	3,047	3,130	+2.7%	-42	686	NM
比較可能ベース			-0.8%			X12.5
引当金繰入額	-2,320	-768	-66.9%	-889	-270	-69.6%
レガシー資産（不良債権）	-1,398	-696	-50.2%	-803	-277	-65.5%
営業利益	727	2,362	x3.2	-931	416	NM
比較可能ベース			X3.0			NM
当期純利益	663	1,730	x2.6	-562	311	NM

(1) うち、「エクイティ」は2010年通期で24億6,600万ユーロ（前年：34億3,100万ユーロ）、「債券・為替・コモディティ」は2010年通期で25億5,500万ユーロ（前年：39億700万ユーロ）

2010年は、5月と11月の欧州ソブリン債務問題の緊迫化など、変動が激しく方向感に欠ける市場環境を特徴とする1年であった。このような状況下、コーポレート&インベストメントバンキング部門（SG CIB）は堅固で均衡のとれた収益を達成するための、顧客重視型ビジネスモデルの実践および厳格なリスク管理方針の適用を成功裏に行った。2010年通期の業務粗利益は、7,100万ユーロのレガシー資産（不良債権）を含めて、前年比7.5%\*増（絶対ベースでは同11.5%増）の78億3,600万ユーロとなった。当部門は、アドバイザー業務や金融商品提供の拡大を通じた市場動向への対応力、および欧州のコーポレートファイナンス業務において一層の間接金融離れにつながる規制改革への対応力を実証した。

ファイナンス&アドバイザー事業の2010年の業績は好調で、業務粗利益は前年比3.5%\*増（絶対ベースでは同9.3%増）の27億4,400万ユーロとなった。ストラクチャードファイナンス業務は特に力強く、好調な天然資源ファイナンス（前年比36%増）を主因に、当事業部門の業務粗利益への寄与は前年比で17%増加した。その結果、SG CIBはアジア太平洋の風力発電所への資金供給を目的とする「チャイナウインドパワー<sup>1</sup>」プロジェクトに参加し、また、EDFおよびドミニカ共和国の病院向けの太陽光エネルギー発電ユニット一式への資金供給など、世界中の社会・環境プロジェクトへ資金を供給した。その専門性が評価され、SG CIBは9年連続で「ベストエクスポートファイナンスアレンジャー」（2010年6月、トレードファイナンスマガジン）に選ばれ、また「ベストプロジェクトファイナンスハウスインアジア」（2010年7月、ユーロマネーマガジン）にも選ばれた。資金調達業務も債券や株式市場において主導的な地位を維持し、「フランス国内の株式、株式関連商品の発行」<sup>2</sup>で1位（2009年：5位）、「ソブリンユーロ債の発行」<sup>1</sup>で2位（2009年：3位）、「ユーロ社債の発行」<sup>3</sup>で3位（2009年：3位）の座を獲得している。買収およびレバレッジファイナンスが好調で、特に後者の業績は前年比で42%増加した。当グループはアルストムによるアレバT&Dの買収や国際ナショナルパワーとGDFスエズエナジーの合併等の複数の大型案件においてアドバイザーの指名を受け

<sup>1</sup> プロジェクトファイナンス国際ナショナル：ディールオブザイヤー

<sup>2</sup> トムソンロイターズ（2010年12月および2009年12月）

<sup>3</sup> IFRランキング（2010年12月および2009年12月）

ており、また、「フランス M&A アドバイザー オブ ザ イヤー」賞（2010年12月、アクイジションズ マンスリー）を受賞するなど、当グループの専門性が評価された。

マーケット業務の2010年通期の業務粗利益は前年比32.9%<sup>1</sup>減の50億2,100万ユーロであった。特に第2四半期の厳しい市況およびユーロ圏のソブリン債務問題の緊迫化などから多大な影響を受け、エクイティ業務と債券・為替・コモディティ業務は総じて停滞した。

エクイティ業務の2010年通期の業務粗利益は前年比28%減の24億6,600万ユーロとなった。市場パラメータ（高水準のボラティリティ、連動性の高まり、低調な取引高）が好ましくない状況にあるにも関わらず、顧客関連事業は底堅さを示し、営業基盤の健全性を実証した。第3四半期以降、当事業部門は株価指数の改善から恩恵を受け、フロー商品やストラクチャード商品において良好な業績を達成した。2010年にSG CIBは再度「エクイティ デリバティブズ ハウス オブ ザ イヤー」（2011年1月、リスク マガジン）に選出された。当事業部門の専門性は、ワラント市場では世界第1位（2010年の市場シェアは12.4%）およびETF市場では欧州第2位（12月末現在の市場シェアは20.3%）と、主要な地位を確立していることにも実証されている。リクソーは再び業務の好調ぶりを示し、2010年12月末現在の運用資産残高は75億ユーロ増加の961億ユーロ（2009年12月末比8%<sup>1</sup>増）となった。リクソーは「ベスト マネージド アカウント プラットフォーム」賞（ヘッジウィークアワード、2010年3月）や「ナンバー1 グローバル プロバイダー イン ETF」賞（リスク マガジン インスティテュショナル インベスターズ ランキング、2010年6月）も受賞した。

市場パラメータの悪化が目立つ経済環境の中、債券・為替・コモディティ業務の2010年通期の業務粗利益は前年比35%減の25億5,500万ユーロとなった。出来高の減少や利ざやの縮小はフロー商品事業、特に金利業務に悪影響をもたらした。しかしながら、ストラクチャード商品業務は満足のいく業績となり、2009年以降実施しているクロスアセット アプローチの妥当性を実証した。2010年に「FX All」電子プラットフォームの市場シェアは0.7ポイント拡大し4.3%となった。

2010年を通して、当グループはレガシー資産（不良債権）を削減するための積極的な方針を実施した。その結果、86億ユーロの売却・償却を行った。2009年に28億2,000万ユーロの大幅な損失を出した後、業務粗利益は2010年には7,100万ユーロへ黒字転換した。

2010年通期の営業費用は、主に営業モデルの転換に関連した投資を要因に、前年比14.0%<sup>1</sup>増（絶対ベースでは同18.2%増）となった。顧客重視を強化する戦略の一環として、当部門は複数の幹部バンカー、ファイナンス&アドバイザー業務の担当者、マーケット事業のセールススタッフなどを採用し、顧客担当チームを強化した。投資家への主要地域へのアクセスの提供を通じた、より良いサービスの顧客への提供を目的に、SG CIBは世界的な為替執行プラットフォームの導入を通じた商品構成の強化、および英国ギルト債（2010年9月）や米国債（2011年2月）でのプライマリーディーラーの地位の取得を通じた主要通貨のカバレッジの強化を行った。

2010年通期の主力事業の経費率は59.7%（当部門：60.1%）と、業界内で最も競争力のある水準であった。その結果、2010年通期の営業総利益は31億3,100万ユーロとなった。

2010年通期の当部門の主力事業の純リスク引当金比率は5bp（前年：79bp）と非常に低く、これは慎重なリスクテイク方針と良質なローン・ポートフォリオの賜である。2010年通期のレガシー資産のリスク引当金は6億9,600万ユーロと、予想通りの水準であった。

2010年通期の当部門の営業利益は23億6,200万ユーロ（前年：7億2,700万ユーロ）となった。グループ当期純利益への寄与は17億3,000万ユーロ（前年：6億6,300万ユーロ）であった。

<sup>1</sup> グループ編成変更の影響の控除後、ただし SGAM Fortune は除く

当部門の第4四半期の業務粗利益は20億700万ユーロと、前年同期の2.1\*倍の水準であった。営業費用は13億2,100万ユーロであった。営業総利益は6億8,600万ユーロ（前年同期：4,200万ユーロの損失）であった。その結果、営業利益は4億1,600万ユーロ、グループ当期純利益への寄与は3億1,100万ユーロ（2009年第4四半期には、それぞれ9億3,100万ユーロの損失、および5億6,200万ユーロの損失）となった。

## 6. 専門金融サービス&保険部門

単位：百万ユーロ	2009年	2010年	増減	2009年 第4四半期	2010年 第4四半期	増減
業務粗利益	3,239	3,539	+9.3%	884	876	-0.9%
比較可能ベース			+7.8%			+5.3%
営業費用	-1,818	-1,841	+1.3%	-501	-465	-7.2%
比較可能ベース			-0.1%			+0.9%
営業総利益	1,421	1,698	+19.5%	383	411	+7.3%
比較可能ベース			+17.0%			+10.6%
引当金純繰入額	-1,224	-1,174	-4.1%	-359	-265	-26.2%
営業利益	197	524	X2.7	24	146	X6.1
比較可能ベース			X2.7			X7.5
当期純利益	26	343	X13.2	-37	94	NM

専門金融サービス&保険部門は以下の事業により構成されている。

- (i) 専門金融サービス事業（消費者金融、設備ファイナンス、車両オペレーショナルリース・車両管理、ITリース・管理<sup>1)</sup>）
- (ii) 生命保険・損害保険事業

2010年通期の専門金融サービス&保険部門のグループ当期純利益への寄与は大幅増の3億4,300万ユーロとなり、保険事業の堅調な伸びおよび資金調達活動の回復を実証した。

消費者金融事業では、2010年には新規貸出の回復が確認され、新規貸出高は前年比0.5%\*増（イタリアを除く）の114億ユーロとなり、特にロシアは同44.3%\*の大幅増となった。経済環境が依然として脆弱であることから、当グループは非常に選択的なローン承認方針を維持すると共に、良好な成長余地を備える地域に再び事業の焦点を合わせる戦略を続行した。消費者金融事業の業績を2012年までに完全に復元させるために、2011年は主にイタリア子会社の立て直しに取り組む方針である。

企業の設備投資の持ち直しを受け、設備ファイナンス事業の新規契約活動は徐々に回復した。この傾向は第4四半期に強まり（2010年第4四半期：前期比18.9%<sup>2)</sup>増）、特にドイツ（同23.6%増）において顕著であった。2010年通期の新規契約高（ファクタリング除く）は73億ユーロとなり、前年比の減少は3.6%\*と限定的だった。利ざやも健全な水準で維持された。設備ファイナンス市場における欧州のリーダー的存在である当グループは、特に多国間ベンダープログラムファイナンスにおいて地位を一段と強化した。

車両オペレーショナルリース・車両管理事業は2010年に力強い成長を見せ、2010年通期のリース車両台数は前年比21.2%<sup>2)</sup>増の約214,000台となった。全体では、フランス、ドイツ、英国

<sup>1)</sup> 2010年10月に売却

<sup>2)</sup> グループ編成変更の影響を除いたベース

を主導役として、2010年12月末現在の車両管理台数は前年比6.5%<sup>2</sup>増の841,000台となった。中古車市場は2010年を通して大幅に改善し、当事業の顕著な業績回復をもたらした。

**専門金融サービス事業**の2010年通期の業務粗利益は前年比6.9%\*増（絶対ベースでは同8.6%増）の30億2,700万ユーロとなった。営業総利益は前年比17.0%\*増（絶対ベースでは同20.0%増）の13億9,000万ユーロであった。2010年通期の経費率は4.3ポイント改善し54.1%となった。

2010年第4四半期の専門金融部門の業務粗利益は前年同期比4.5%\*増（絶対ベースでは同2.6%減）の7億4,600万ユーロとなった。一方、営業費用は前年同期比0.5%\*微増（絶対ベースでは同8.4%減）の4億1,200万ユーロとなった。営業総利益は前年同期比9.6%増\*（絶対ベースでは同5.7%増）の3億3,400万ユーロであった。2010年第4四半期に経費率は大幅に改善し55.2%（同3.5%ポイント低下）となった。

**保険事業**はフランス国内外共に非常に好調な1年であった。生命保険事業では、良好な金利環境の下、利益配当付き保険に照準を合わせた結果、2010年通期の新規契約受入資金は前年比で42.6%\*増加し、54億ユーロの記録的な水準となった。損害保険事業も自動車と住宅保険双方において躍進し、2010年の新規契約受入資金（カード・小切手保険を除く）は前年比14.9%増となった。

**保険事業**の2010年通期の業務粗利益は前年比13.0%\*増の5億1,200万ユーロとなった。2010年第4四半期の業務粗利益は前年同期比10.2%\*増の1億3,000万ユーロであった。

専門金融事業のリスク引当金比率は221bp（前年：256bp）と大幅に（35bp）低下し、主に設備ファイナンスが顕著であった。また、消費者金融のリスク引当金比率も、イタリアを除き大幅に低下した。

**専門金融サービス&保険部門**の2010年通期の営業利益は5億2,400万ユーロ（前年：1億9,700万ユーロ）となった。グループ当期純利益への寄与は3億4,300万ユーロと、前年の2,600万ユーロを大幅に上回った。

2010年第4四半期の営業利益は1億4,600万ユーロ（前年同期：2,400万ユーロ）となり、グループ当期純利益への寄与は9,400万ユーロ（前年同期：3,700万ユーロのマイナス寄与）となった。

## 7. プライベートバンキング、グローバルインベストメント&サービス部門

単位：百万ユーロ	2009年	2010年	増減	2009年 第4四半期	2010年 第4四半期	増減
業務粗利益	2,534	2,270	-10.4%	640	606	-5.3%
比較可能ベース			-6.2%			+0.2%
営業費用	-2,228	-2,002	-10.1%	-555	-521	-6.1%
比較可能ベース			-2.7%			+6.8%
営業利益	226	261	-1.9%	84	78	-7.1%
比較可能ベース			-14.1%			-37.0%
当期純利益	201	289	43.8%	62	80	+29.0%
アセット マネジメント	205	111	-45.9%	55	22	-60.0%
プライベートバンキング	-10	111	NM	8	46	X5.8
SG SS およびオンライン貯蓄	6	67	X11.2	-1	12	NM

単位：十億ユーロ	2009年	2010年		2009年 第4四半期	2010年 第4四半期	
新規契約資産受入額（期中）	-15.2(a)	-11.7(b)		-11.4(a)	1.9(b)	
運用資産残高（期末）	344(a)	172(b)		344(a)	172(b)	

(a) リクソーが運用する資産を除く

(b) リクソーおよびアムンディが運用する資産を除く

プライベートバンキング、グローバルインベストメント マネジメント&サービス部門は、以下の3事業により構成されている。

- (i) プライベートバンキング事業（ソシエテ ジェネラル プライベートバンキング）
- (ii) アセット マネジメント事業（アムンディ、TCW）
- (iii) ソシエテ ジェネラル セキュリティーズ サービス（SGSS）、ブローカー事業（ニューエッジ）

2010年にプライベートバンキング、グローバルインベストメント マネジメント&サービス部門の業績は改善し、業界での地位も強化した。2010年12月末現在の運用資産残高は845億ユーロ（2009年12月末：754億ユーロ）と、プライベートバンキング事業はフランスおよび欧州での地歩を固めた。セキュリティーズ サービス事業も好調で、預かり資産残高は前年比9.4%増となり、また「カスタディアン オブ ザ イヤー：フランス」賞（2010年11月、ICFAヨーロッパアワード）を受賞した。ニューエッジは首位の座を維持し、市場シェアも12.1%（2010年：同社が参加する主要市場におけるシェア）を維持した。最後に、アセット マネジメント事業では、年末にはTCWへの資金流入の再開が確認された（2010年第4四半期に8億ユーロの流入）。

このように営業成績は良好ではあるが、マクロ経済環境を見ると、歴史的な低金利が持続していること、および不透明な市場を背景に個人・機関投資家が依然として非常に慎重であることなど、当部門の活動にとって厳しい状況が続いている。そのため、2010年通期の当部門の業務粗利益は前年比6.2%減（絶対ベースでは同10.4%減）の22億7,000万ユーロとなった。営業効率の最適化努力により、営業費用は前年比2.7%減（絶対ベースでは同10.1%減）の20億200万ユーロとなった。営業総利益は前年比23.5%減（絶対ベースでは同12.4%減）の2億6,800万ユーロであった。2010年通期のグループ当期純利益への寄与は2億8,900万ユーロと、前年の2億100万ユーロを上回った。

\* 「グループ編成変更および為替相場の変動の影響を除いたベース」とは、アムンディの設立に伴う「アセット マネジメント」事業の控除を意味する

2010年第4四半期の当部門の業務粗利益は前年同期比0.2%\*増（絶対ベースでは同5.3%減）の6億600万ユーロと安定していた。営業費用は5億2,100万ユーロ（前年同期：5億5,500万ユーロ）であった。営業総利益は8,500万ユーロと前年同期比で安定していた。2010年第4四半期のグループ当期純利益への寄与は8,000万ユーロと、前年同期の6,200万ユーロを上回った。

### プライベートバンキング事業

2010年においてプライベートバンキング事業は、営業基盤の質の高さを実証した。ソシエテジェネラルプライベートバンキングは「ベストプライベートバンクインフランス」および「ベストプライベートバンクインヨーロッパフォアイツォファアーインストラクチャードプロダクト」（2011年2月、ユーロマネーマガジン）に選ばれた。

2010年12月末現在の当事業の運用資産残高は845億ユーロと、2009年12月末より12.1%（91億ユーロ）増加した。これには2010年の好調な契約資産純受入額43億ユーロが含まれており、年率の伸びは5.7%となる。加えて、12億ユーロの「市場効果」、34億ユーロの「為替差益」および2億ユーロの「編成変更に関わる効果」が含まれている。

2010年通期の業務粗利益は前年比17.9%減\*（絶対ベースでは同15.7%減）の6億9,900万ユーロであった。これには経常外項目の8,000万ユーロの損失が含まれており、そのうちの約3,000万ユーロは有価証券の評価損の計上に係るもので、残りは現地のオペレーショナルリスクに対する引当金であった。また、2010年の財務実績においては引き続き利ざやの縮小が確認され、2010年には98bp<sup>1</sup>（前年：116bp）へ低下した。その主因としては、マネーマーケットのスプレッドと金利の低下の影響を受けた、トレジャリー収入の減少が挙げられる。同時に、預貸利ざやと預金利ざやの増加を受け、手数料収入と利ざやは2010年に8.6%増加した。

2010年通期の営業費用は5億5,100万ユーロと、前年の水準を僅かに上回った（前年比1.3%\*増、絶対ベースでは同4.8%増）。当事業は業務インフラの強化および各部門の支援を目的とした事業拡大計画に着手した。そのため、フランス、ルクセンブルグ、英国、モナコ、中東事業の従業員数は合計で113名増加した。

その結果、2010年通期の営業総利益は1億4,800万ユーロ（前年：3億300万ユーロ）、グループ当期純利益への寄与は1億1,100万ユーロ（前年：2億500万ユーロ）となった。

2010年第4四半期の業務粗利益は前年同期比19.3%\*減（絶対ベースでは同16.2%減）の1億7,100万ユーロとなった。営業費用は1億4,000万ユーロと、前年同期比1.4%\*増（絶対ベースでは同6.1%増）となった。営業総利益は3,100万ユーロ、グループ当期純利益への寄与は2,200万ユーロであった。

### アセットマネジメント事業

TCWでは、2009年末に実施した事業再編を受け、予想通り3・四半期連続で大幅な資金流出が確認された後（169億ユーロの減）、2010年第4四半期には8億ユーロの資金流入と、良好な業況が確認され始めた。また、メットウエストの統合が成功裏に完了したことや、メットウエストの有する専門知識が加わることによって、2011年以降、新TCWの業績は健全に成長することが見込まれる。TCWとメットウエストが運用する7本のファンドは、モーニングスターより5つ星の格付けを付与されており、「USフィクストインカムトータルリターンボンド」ファンド（運用資産残高はTCWが38億ユーロ、メットウエストが87億ユーロ）など、ファンドの優れた運用成績は事業の成長を下支える見通しである。46億ユーロの「市場効果」、55億ユーロの「為替差益」、231億ユーロの「編成変更に関わる効果」（メットウエストの統合に関連した222億ユーロの効果を含む）を加味した後では、2010年12月末現在のTCWの運用資産残高は870億ユーロ（2009年12月末：700億ユーロ）となる。

アムンディのSGAMへの移管およびTCWによるメットウエストの買収などの大幅な組織再編が行われた中、当事業の業務粗利益および営業費用はそれぞれ前年比32.7%\*減（絶対ベースでは

<sup>1</sup> 経常外項目を除く

同26.2%減)の4億7,700万ユーロおよび前年比35.2%\*減(絶対ベースでは同30.3%減)の4億5,700万ユーロとなった。

2010年通期の営業総利益は2,000万ユーロ(前年:1,000万ユーロの損失)となった。

アムンディの寄与(1億ユーロ)を織り込んだ後では、グループ当期純利益への寄与は1億1,100万ユーロ(前年:1,000万ユーロのマイナス寄与)となった。

2010年第4四半期の業務粗利益は前年同期比30.9%\*減(絶対ベースでは同22.3%減)の1億5,000万ユーロとなった。営業費用は前年同期の1億7,900万ユーロから1億1,400万ユーロへ減少した。その結果、営業総利益は3,600万ユーロ(前年同期:1,400万ユーロ)となった。グループ当期純利益への寄与は、4,600万ユーロ(前年同期:800万ユーロ)となった(アムンディの資本連結寄与2,500万ユーロを含む)。

## ソシエテ ジェネラル セキュリティーズ サービス (SGSS)、ブローカー事業 (ニューエッジ)

セキュリティーズ サービス事業とブローカー事業の2010年通期の業務粗利益は前年比3.1%\*増の10億9,400万ユーロとなった。

セキュリティーズ サービス事業は良好な業務力を示し、クレディスイスセキュリティーズヨーロッパなど、多くの資産運用委託を獲得した。また、米国のUSバンコプ、中東のナショナルバンクオブアブダビ、フランスのオッドなどとも事業提携を結んだ。カストディ(管理資産)残高は2009年12月末比で9.4%増の3兆3,620億ユーロとなり、運用資産残高は引き続き安定しており4,550億ユーロとなった。良好な営業実績により、歴史的な低金利(2010年の平均でEONIA(ユーロ翌日物無担保金利加重平均)は0.43%)による影響は抑制された。また、2010年にSGSSは「セキュリティーズ サービス プロバイダー、ヨーロッパ」賞をフィナンシャルiマガジンより、「カストディアンオブザイヤー:フランス」賞をICFAヨーロッパアンアワーズ2010よりそれぞれ受賞した。

変動が激しく出来高が増加する環境の中、ブローカー事業の業務粗利益は前年比で増加した。ニューエッジは米国市場における首位の座を保持し(2010年11月、米国先物取引員の部)、市場シェアは12.1%となった。

セキュリティーズ サービス事業、ブローカー事業の2010年通期の営業費用は、コスト削減策の結果、前年比4.8%\*減(絶対ベースでは同5.0%減)の9億9,400万ユーロとなった。営業総利益は1億ユーロ(前年:1,300万ユーロ)、およびグループ当期純利益への寄与は6,700万ユーロ(前年:600万ユーロ)へとそれぞれ増加した。

2010年第4四半期の業務粗利益は前年同期比17.3%\*増(絶対ベースでは同17.3%増)の2億8,500万ユーロとなった。営業費用は前年同期比で9.9%\*増(絶対ベースでは同9.4%増)となった。営業総利益は1,800万ユーロ、グループ当期純利益への寄与は1,200万ユーロであった。

## 8. コーポレート センター

---

2010年通期のコーポレート センターの営業総利益は、主に以下の要因を受け、1億1,700万ユーロの損失（前年：34億3,300万ユーロの損失）となった。2010年第4四半期の営業総利益は1,800万ユーロ（前年同期：4億3,500万ユーロの損失）となった。

- 企業向けローン ポートフォリオをヘッジするために使用した信用デリバティブ商品の再評価額：5,900万ユーロの損失（前年：16億2,200万ユーロの損失）
- 当グループの金融負債の再評価額：4億2,700万ユーロの利益（前年：7億2,000万ユーロの損失）
- 株式ポートフォリオ収入：6,400万ユーロ（前年：7,100万ユーロの損失）この数値には主に、永久減損損失（2010年：800万ユーロ、前年：7,500万ユーロ）および持ち株の売却益（2010年：7,200万ユーロ、前年：400万ユーロ）が含まれる。

2010年12月31日現在のIFRS基準による産業株ポートフォリオの帳簿価格は6億1,000万ユーロ、時価では8億4,000万ユーロとなった。

## 9. 結論

---

2011年の経済環境について当グループは、引き続き世界的には、まだら模様の展開になると予想している。先進諸国では緩やかな回復が続き、エマージング諸国では力強い回復が見込まれるが、インフレ上昇リスクは警戒する必要がある。

このような変化する環境において、当グループは「アンビション SG 2015」計画の路線を維持していく予定である。当グループのユニバーサル バンキング モデル（明確な戦略、良好なバランス、顧客重視、幅広い事業・地域展開）およびリスクを抑えた成長戦略は、当グループがいかなる潜在的混乱にも耐え、ビジネス機会を効果的にとらえることを目的としている。

当グループの財務管理方針は、発表された規制の影響を勘案したものである。資本基盤は強化された。そして、限られた資源の厳格な管理により、当グループは、新しいプルデンシャル規制が実施され次第、その規制要件を満たすことが可能であると共に、増資を行うことなく、2013年末までに約8.5%のコアTier 1比率を達成することが可能である。

グループの主要指標 - 2010年通期および第4四半期

1) 連結損益計算書

(単位：百万ユーロ)	通 期				第 4 四半期			
	2009年	2010年	増減(%)		2009年	2010年	増減(%)	
業務粗利益	21,730	26,418	21.6	20.1(*)	5,131	6,857	33.6	31.8(*)
営業費用	(15,766)	(16,545)	4.9	4.3(*)	(3,984)	(4,440)	11.4	11.9(*)
<b>営業総利益</b>	<b>5,964</b>	<b>9,873</b>	<b>65.5</b>	<b>58.4(*)</b>	<b>1,147</b>	<b>2,417</b>	<b>X2.1</b>	<b>93.0(*)</b>
純引当金	(5,848)	(4,160)	-28.9	-30.8(*)	(1,906)	(1,100)	-42.3	-42.5(*)
<b>営業利益</b>	<b>116</b>	<b>5,713</b>	<b>NM</b>	<b>NM(*)</b>	<b>(759)</b>	<b>1,317</b>	<b>NM</b>	<b>NM(*)</b>
固定資産売却益	711	11	-98.5		697	13	-98.1	
持分法適用会社純利益	15	119	X7.9		9	28	X3.1	
連結調整勘定償却	(42)	1	NM		(24)	1	NM	
法人税	308	(1,542)	NM		410	(364)	NM	
<b>少数株主持分控除前当期純利益</b>	<b>1,108</b>	<b>4,302</b>	<b>X3.9</b>		<b>333</b>	<b>995</b>	<b>X3.0</b>	
少数株主持分	430	385	-10.5		112	121	+8.0	
<b>当期純利益</b>	<b>678</b>	<b>3,917</b>	<b>X5.8</b>		<b>221</b>	<b>874</b>	<b>X4.0</b>	
年率換算グループ ROE (%)	0.9%	9.8%			1.5%	8.4%		
Tier 1 自己資本比率	10.7%	10.6%			10.7%	10.6%		

(\*) グループの組織変更に伴う調整と固定為替レートに基づく

2) 主要部門別税引後純利益

(単位：百万ユーロ)	通 期			第 4 四半期		
	2009年	2010年	増減	2009年	2010年	増減
フランス国内ネットワーク	1,007	1,233	22.4%	197	302	53.3%
国際リテール バンキング	459	492	7.2%	100	104	4.0%
専門金融サービス&保険	26	343	X13.2	(37)	94	NM
プライベートバンキング、グローバルインベストメント&サービス部門	201	289	43.8%	62	80	29.0%
プライベートバンキング	205	111	-45.9%	55	22	-60.0%
アセット マネジメント	(10)	111	NM	8	46	X5.8
SGSS & ブローカー	6	67	X11.2	(1)	12	NM
コーポレート&インベストメント バンキング 部門	663	1,730	X2.6	(562)	311	NM
主力事業部門	2,356	4,087	73.5%	(240)	891	NM
コーポレート センター部門	(1,678)	(170)	89.9%	461	(17)	NM
<b>グループ合計</b>	<b>678</b>	<b>3,917</b>	<b>X5.8</b>	<b>221</b>	<b>874</b>	<b>X4.0</b>

連結貸借対照表（単位：十億ユーロ）

資産	2010年12月31日	2009年12月31日	増減（%）
現金および中央銀行預け金	14.1	14.1	-2
損益勘定を通じて公正価値で測定された金融資産	455.1	400.2	+14
ヘッジ目的デリバティブ	8.2	5.6	+47
売却可能金融資産	103.8	90.4	+15
銀行預け金	70.3	67.7	+4
顧客貸出金	371.8	344.4	+8
リース債権および類似契約	29.1	28.9	+1
金利リスクをヘッジしたポートフォリオの再評価差額	2.4	2.6	-7
満期保有目的金融資産	1.9	2.1	-11
税金およびその他の資産	49.0	42.9	+14
売却目的保有非流動資産	0.1	0.4	-83
繰延利益配分	1.1	0.3	X3.4
有形および無形資産その他	25.2	23.8	+6
資産の部合計	1,132.1	1,023.7	+11

負債	2010年12月31日	2009年12月31日	増減（%）
中央銀行預金	2.8	3.1	-10
損益勘定を通じて公正価値で測定された金融負債	359.0	302.8	+19
ヘッジ目的デリバティブ	9.3	7.3	+26
銀行預金	77.3	89.4	-13
顧客預金	337.4	300.1	+12
証券形態の債務	141.4	133.6	+6
金利リスクをヘッジしたポートフォリオの再評価差額	0.9	0.8	+13
税金およびその他の負債	56.3	50.2	+12
売却目的保有非流動負債	0.0	0.3	-98
保険会社の責任準備金	82.7	74.4	+11
引当金	2.0	2.3	-13
劣後債務	12.0	12.6	-4
株主資本	46.4	42.2	+10
少数株主持分	4.6	4.6	-2
負債合計	1,132.1	1,023.7	+11

## QUARTERLY RESULTS BY CORE BUSINESSES

	2008 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2009 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2010 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
<i>(in EUR millions)</i>												
<b>French Networks</b>												
Net banking income	1 801	1 817	1 829	1 964	1 781	1 875	1 867	1 943	1 892	1 931	1 913	2 055
Operating expenses	-1 213	-1 195	-1 176	-1 290	-1 198	-1 206	-1 181	-1 326	-1 241	-1 240	-1 199	-1 378
Gross operating income	588	622	653	674	583	669	686	617	651	691	714	677
Net allocation to provisions	-87	-98	-115	-195	-230	-214	-220	-306	-232	-216	-197	-219
Operating income	501	524	538	479	353	455	466	311	419	475	517	458
Net income from other assets	0	1	-1	0	0	1	0	1	4	1	0	1
Net income from companies accounted for by the equity method	6	1	4	-2	2	2	3	6	3	1	2	2
Income tax	-172	-179	-183	-162	-120	-155	-158	-107	-144	-162	-176	-155
Net income before minority interests	335	347	358	315	235	303	311	211	282	315	343	306
O.w. non controlling Interests	18	17	16	17	11	13	15	14	3	3	3	4
Group net income	317	330	342	298	224	290	296	197	279	312	340	302
Average allocated capital	5 769	6 010	6 118	6 125	6 078	6 160	6 224	6 291	6 569	6 494	6 189	6 487
<b>International Retail Banking</b>												
Net banking income	1 129	1 222	1 310	1 357	1 167	1 189	1 174	1 219	1 183	1 240	1 250	1 257
Operating expenses	-648	-694	-668	-742	-663	-681	-657	-680	-658	-699	-695	-717
Gross operating income	481	528	642	615	504	508	517	539	525	541	555	540
Net allocation to provisions	-88	-78	-127	-207	-299	-310	-336	-353	-366	-334	-305	-335
Operating income	393	450	515	408	205	198	181	186	159	207	250	205
Net income from other assets	-3	13	1	4	1	10	0	-4	4	0	-2	-1
Net income from companies accounted for by the equity method	4	1	2	1	1	2	2	1	3	3	3	2
Impairment losses on goodwill	0	0	0	-300	0	0	0	0	0	0	0	1
Income tax	-82	-97	-109	-86	-41	-42	-36	-36	-31	-40	-46	-39
Net income before minority interests	312	367	409	27	166	168	147	147	135	170	205	168
O.w. non controlling Interests	113	123	148	98	45	42	35	47	21	45	56	64
Group net income	199	244	261	-71	121	126	112	100	114	125	149	104
Average allocated capital	3 112	3 136	3 411	3 535	3 559	3 611	3 562	3 574	3 603	3 653	3 770	3 865

	2008 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2009 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2010 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
<b>Corporate and Investment Banking</b>												
Net banking income	160	1 344	338	-461	1 232	2 645	2 348	803	2 144	1 751	1 934	2 007
Operating expenses	-1 022	-971	-795	-761	-937	-1 162	-1 037	-845	-1 152	-1 074	-1 159	-1 321
Gross operating income	-862	373	-457	-1 222	295	1 483	1 311	-42	992	677	775	686
Net allocation to provisions	-312	-82	-281	-365	-569	-257	-605	-889	-233	-142	-123	-270
Operating income	-1 174	291	-738	-1 587	-274	1 226	706	-931	759	535	652	416
Net income from other assets	-2	8	5	0	0	-2	1	-6	1	-3	0	-5
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	21	13	18	9	0	0	0
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Income tax	358	-42	263	564	108	-361	-200	360	-225	-121	-181	-97
Net income before minority interests	-818	257	-470	-1 023	-166	884	520	-559	544	411	471	314
O.w. non controlling Interests	0	1	3	4	5	6	2	3	3	1	3	3
Group net income	-818	256	-473	-1 027	-171	878	518	-562	541	410	468	311
Average allocated capital	8 705	9 113	8 862	8 831	9 336	9 229	8 877	8 401	8 196	8 717	9 626	9 981
<b>Core activities</b>												
Net banking income	1 298	2 005	1 252	159	2 824	2 810	2 635	1 579	2 167	1 680	2 024	1 894
Financing and Advisory	271	465	317	758	578	661	642	629	602	656	729	757
Global Markets	1 027	1 540	935	-599	2 246	2 149	1 993	950	1 565	1 024	1 295	1 137
o.w. Equities	401	825	509	-623	647	1 034	1 057	693	786	357	639	684
o.w. Fixed income, Currencies and Commodities	626	715	426	24	1 599	1 115	936	257	779	667	656	453
Operating expenses	-1 016	-967	-790	-749	-928	-1 153	-1 026	-834	-1 140	-1 060	-1 139	-1 295
Gross operating income	282	1 038	462	-590	1 896	1 657	1 609	745	1 027	620	885	599
Net allocation to provisions	-281	-59	-157	-348	-348	-239	-249	-86	-19	-45	-15	7
Operating income	1	979	305	-938	1 548	1 418	1 360	659	1 008	575	870	606
Net income from other assets	-1	6	6	0	0	-1	0	-6	1	-4	1	-5
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	21	14	18	9	0	0	0
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Income tax	-31	-268	-84	348	-494	-424	-416	-165	-305	-133	-251	-158
Net income before minority interests	-31	717	227	-590	1 054	1 014	958	506	713	438	620	443
O.w. non controlling Interests	0	2	1	4	5	6	3	2	3	1	4	2
Group net income	-31	715	226	-594	1 049	1 008	955	504	710	437	616	441
Average allocated capital	8 480	8 412	8 293	8 146	7 936	7 427	6 882	6 557	6 486	6 771	7 026	7 075
<b>Legacy assets</b>												
Net banking income	-1 138	-661	-914	-620	-1 592	-165	-287	-776	-23	71	-90	113
Operating expenses	-6	-4	-5	-12	-9	-9	-11	-11	-12	-14	-20	-26
Gross operating income	-1 144	-665	-919	-632	-1 601	-174	-298	-787	-35	57	-110	87
Net allocation to provisions	-31	-23	-124	-17	-221	-18	-356	-803	-214	-97	-108	-277
Operating income	-1 175	-688	-1 043	-649	-1 822	-192	-654	-1 590	-249	-40	-218	-190
Net income from other assets	-1	2	-1	0	0	-1	1	0	0	1	-1	0
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	0	-1	0	0	0	0	0
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Income tax	389	226	347	216	602	63	216	525	80	12	70	61
Net income before minority interests	-787	-460	-697	-433	-1 220	-130	-438	-1 065	-169	-27	-149	-129
O.w. non controlling Interests	0	-1	2	0	0	0	-1	1	0	0	-1	1
Group net income	-787	-459	-699	-433	-1 220	-130	-437	-1 066	-169	-27	-148	-130
Average allocated capital	225	701	569	685	1 400	1 802	1 995	1 844	1 710	1 946	2 600	2 906

	2008 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2009 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2010 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
<b>Specialised Financial Services &amp; Insurance</b>												
Net banking income	775	824	805	712	740	805	810	884	849	926	888	876
Operating expenses	-428	-455	-454	-458	-430	-441	-446	-501	-446	-466	-464	-465
Gross operating income	347	369	351	254	310	364	364	383	403	460	424	411
Net allocation to provisions	-113	-134	-149	-191	-234	-293	-338	-359	-299	-311	-299	-265
Operating income	234	235	202	63	76	71	26	24	104	149	125	146
Net income from other assets	0	0	-1	0	0	1	1	-18	0	-4	0	-1
Net income from companies accounted for by the equity method	-3	8	-2	-24	-18	-13	-7	-16	-1	-7	1	-5
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	-19	1	-26	0	0	0	0
Income tax	-72	-72	-61	-20	-22	-18	-8	0	-30	-41	-35	-42
Net income before minority interests	159	171	138	19	36	22	13	-36	73	97	91	98
O.w. non controlling Interests	5	4	5	4	3	2	3	1	3	5	4	4
Group net income	154	167	133	15	33	20	10	-37	70	92	87	94
Average allocated capital	4 048	4 158	4 345	4 385	4 423	4 511	4 611	4 712	4 739	4 825	4 954	4 806
<b>Private Banking, Global Investment Management and Services</b>												
Net banking income	696	785	698	666	588	670	636	640	504	592	568	606
Operating expenses	-582	-596	-574	-611	-554	-562	-557	-555	-466	-511	-504	-521
Gross operating income	114	189	124	55	34	108	79	85	38	81	64	85
Net allocation to provisions	0	-1	-14	-30	-18	-9	-12	-1	0	-5	5	-7
Operating income	114	188	110	25	16	99	67	84	38	76	69	78
Net income from other assets	0	0	0	0	-1	2	-1	-1	0	0	0	-1
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	0	0	0	26	21	28	25
Income tax	-29	-56	-30	4	1	-26	-15	-20	-9	-22	-17	-23
Net income before minority interests	85	132	80	29	16	75	51	63	55	75	80	79
O.w. non controlling Interests	-5	4	-4	2	1	1	1	1	0	1	0	-1
Group net income	90	128	84	27	15	74	50	62	55	74	80	80
Average allocated capital	1 720	1 502	1 470	1 458	1 368	1 327	1 323	1 352	1 391	1 466	1 422	1 391
<b>o.w. Private Banking</b>												
Net banking income	213	203	196	225	197	222	206	204	162	163	203	171
Operating expenses	-133	-133	-134	-139	-131	-132	-131	-132	-130	-134	-147	-140
Gross operating income	80	70	62	86	66	90	75	72	32	29	56	31
Net allocation to provisions	-1	-1	-10	-20	-17	-9	-11	-1	0	-1	0	-3
Operating income	79	69	52	66	49	81	64	71	32	28	56	28
Net income from other assets	1	-2	1	0	0	0	0	0	0	0	-1	1
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Income tax	-18	-15	-13	-9	-11	-18	-15	-16	-8	-5	-13	-7
Net income before minority interests	62	52	40	57	38	63	49	55	24	23	42	22
O.w. non controlling Interests	3	2	-5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Group net income	59	50	45	57	38	63	49	55	24	23	42	22
Average allocated capital	391	442	493	491	452	436	443	427	405	461	473	476
<b>o.w. Asset Management</b>												
Net banking income	131	217	183	99	113	169	171	193	83	135	109	150
Operating expenses	-166	-174	-161	-171	-152	-151	-174	-179	-94	-133	-116	-114
Gross operating income	-35	43	22	-72	-39	18	-3	14	-11	2	-7	36
Net allocation to provisions	0	1	0	-1	0	0	0	0	0	-3	4	-4
Operating income	-35	44	22	-73	-39	18	-3	14	-11	-1	-3	32
Net income from other assets	0	0	0	-1	0	-1	1	-1	0	0	0	-1
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	0	0	0	26	21	28	25
Income tax	12	-15	-7	24	13	-5	0	-4	4	0	1	-10
Net income before minority interests	-23	29	15	-50	-26	12	-2	9	19	20	26	46
O.w. non controlling Interests	-8	1	1	1	0	2	0	1	0	0	0	0
Group net income	-15	28	14	-51	-26	10	-2	8	19	20	26	46
Average allocated capital	694	511	413	422	402	375	355	418	491	435	418	419
<b>o.w. SG SS &amp; Brokers</b>												
Net banking income	352	365	319	342	278	279	259	243	259	294	256	285
Operating expenses	-283	-289	-279	-301	-271	-279	-252	-244	-242	-244	-241	-267
Gross operating income	69	76	40	41	7	0	7	-1	17	50	15	18
Net allocation to provisions	1	-1	-4	-9	-1	0	-1	0	0	-1	1	0
Operating income	70	75	36	32	6	0	6	-1	17	49	16	18
Net income from other assets	-1	2	-1	1	-1	3	-2	0	0	0	1	-1
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Income tax	-23	-26	-10	-11	-1	-3	0	0	-5	-17	-5	-6
Net income before minority interests	46	51	25	22	4	0	4	-1	12	32	12	11
O.w. non controlling Interests	0	1	0	1	1	-1	1	0	0	1	0	-1
Group net income	46	50	25	21	3	1	3	-1	12	31	12	12
Average allocated capital	635	549	564	545	514	516	525	507	495	570	532	496

	2008 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2009 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2010 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
<b>Corporate Centre</b>												
Net banking income	1,118	-408	128	1,257	-595	-1,468	-865	-358	9	239	-252	56
Operating expenses	-12	-46	-30	-107	5	-55	-20	-77	-38	-75	-18	-38
<i>Gross operating income</i>	<i>1,106</i>	<i>-454</i>	<i>98</i>	<i>1,150</i>	<i>-590</i>	<i>-1,523</i>	<i>-885</i>	<i>-435</i>	<i>-29</i>	<i>164</i>	<i>-270</i>	<i>18</i>
Net allocation to provisions	2	6	-1	5	-4	8	-2	2	-2	-2	1	-4
<i>Operating income</i>	<i>1,108</i>	<i>-448</i>	<i>97</i>	<i>1,155</i>	<i>-594</i>	<i>-1,515</i>	<i>-887</i>	<i>-433</i>	<i>-31</i>	<i>162</i>	<i>-269</i>	<i>14</i>
Net income from other assets	611	13	14	-30	3	-1	-1	725	3	-6	0	20
Net income from companies accounted for by the equity method	-2	-3	-2	3	-1	-2	1	0	0	0	-1	4
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	1	-1	2	0	0	0	0
Income tax	-522	14	-213	-251	134	480	377	213	64	-45	83	-8
<i>Net income before minority interests</i>	<i>1,195</i>	<i>-424</i>	<i>-104</i>	<i>877</i>	<i>-458</i>	<i>-1,037</i>	<i>-511</i>	<i>507</i>	<i>36</i>	<i>111</i>	<i>-187</i>	<i>30</i>
O.w. non controlling Interests	41	57	60	32	42	42	49	46	32	40	41	47
<i>Group net income</i>	<i>1,154</i>	<i>-481</i>	<i>-164</i>	<i>845</i>	<i>-500</i>	<i>-1,079</i>	<i>-560</i>	<i>461</i>	<i>4</i>	<i>71</i>	<i>-228</i>	<i>-17</i>
<b>Group</b>												
Net banking income	5,679	5,584	5,108	5,495	4,913	5,716	5,970	5,131	6,581	6,679	6,301	6,857
Operating expenses	-3,905	-3,957	-3,697	-3,969	-3,777	-4,107	-3,898	-3,984	-4,001	-4,065	-4,039	-4,440
<i>Gross operating income</i>	<i>1,774</i>	<i>1,627</i>	<i>1,411</i>	<i>1,526</i>	<i>1,136</i>	<i>1,609</i>	<i>2,072</i>	<i>1,147</i>	<i>2,580</i>	<i>2,614</i>	<i>2,262</i>	<i>2,417</i>
Net allocation to provisions	-598	-387	-687	-983	-1,354	-1,075	-1,513	-1,906	-1,132	-1,010	-918	-1,100
<i>Operating income</i>	<i>1,176</i>	<i>1,240</i>	<i>724</i>	<i>543</i>	<i>-218</i>	<i>534</i>	<i>559</i>	<i>-759</i>	<i>1,448</i>	<i>1,604</i>	<i>1,344</i>	<i>1,317</i>
Net income from other assets	606	35	18	-26	3	11	0	697	12	-12	-2	13
Net income from companies accounted for by the equity method	5	7	2	-22	-16	10	12	9	40	18	33	28
Impairment losses on goodwill	0	0	0	-300	0	-18	0	-24	0	0	0	1
Income tax	-519	-432	-333	49	60	-122	-40	410	-375	-431	-372	-364
<i>Net income before minority interests</i>	<i>1,268</i>	<i>850</i>	<i>411</i>	<i>244</i>	<i>-171</i>	<i>415</i>	<i>531</i>	<i>333</i>	<i>1,125</i>	<i>1,179</i>	<i>1,003</i>	<i>995</i>
O.w. non controlling Interests	172	206	228	157	107	106	105	112	62	95	107	121
<i>Group net income</i>	<i>1,096</i>	<i>644</i>	<i>183</i>	<i>87</i>	<i>-278</i>	<i>309</i>	<i>426</i>	<i>221</i>	<i>1,063</i>	<i>1,084</i>	<i>896</i>	<i>874</i>
Average allocated capital	25,431	29,029	29,611	29,630	29,274	29,373	29,889	32,442	35,339	36,503	37,187	37,538
ROE (after tax)	16.8%	8.3%	1.7%	0.4%	NM	2.9%	4.1%	1.5%	11.1%	10.9%	8.7%	8.4%

## 付属書類 2：財務諸表作成の基準となる事項

---

1- 2010年12月31日に終了した連結財務諸表は、2011年2月15日の取締役会において承認された。

2010年12月31日に終了した事業年度の財務情報および前年との比較情報は、欧州連合が採択しており、この日付において適用されている、国際財務報告基準（IFRS）に準拠した会計原則・方法により作成している。会計監査人は現在、本連結財務諸表の監査を行っている最中である。

2-グループ ROE は、IFRS 基準によるグループの平均株主資本に基づいており、(i) 株主資本の部に直接計上された未実現または繰り延べキャピタルゲインもしくはキャピタルロス（転換準備金を除く）、(ii) 超劣後債、(iii) 株主資本として認識された永久劣後債、を除外し、(iv) 超劣後債および修正再表示された永久劣後債に係る支払利息を控除したうえで算出している。また、ROE の算出に使用した当期純利益は、超劣後債に係る当期分の税引き後支払利息、および2006年以降は、修正再表示された永久劣後債に係る税引き後支払利息（2010年通期の3億3,600万ユーロに対して、2009年通期は3億9,800万ユーロ）を除外したものである。

3- 普通株 1 株当たり利益を算出する上で、「グループ当期純利益」を以下の項目に係る税引き後支払利息において修正した（利益の場合は削減し、損失の場合は追加）。

- (i) 超劣後債（2010年通期の3億1,100万ユーロに対して、2009年通期は3億1,300万ユーロ）
- (ii) 株主資本として認識された永久劣後（2010年通期の2,500万ユーロに対して、2009年通期は2,500万ユーロ）。

従って、普通株 1 株当たり利益は、修正後の当期純利益を平均発行済み株式数から自己株式を控除した数字で除して求める。ただし、(a) トレーディング目的で保有する自己株式、および (b) 流動性契約に基づき保有する自己株式は平均発行済み株式数に含まれる。

4- 純資産は、以下を除くグループ株主資本より構成される (i) 超劣後債（64 億ユーロ）、従来は負債に分類されていた永久劣後債（9 億ユーロ）、(ii) 超劣後債および永久劣後債に係る支払利息。ただしトレーディング目的で保有する自己株式および流動性契約に基づき保有する自己株式の帳簿価額は含まれている。1 株当たり純資産の算出に使用した株式数は、2010 年 12 月 31 日現在の発行済み株式数（優先株を含む）から自己株式および金庫株を控除したものである。ただし、(a) トレーディング目的で保有する自己株式、および (b) 流動性契約に基づき保有する自己株式は含まれている。

### **2011 年の財務情報開示日程**

<b>2011 年 5 月 5 日</b>	<b>第 1 四半期決算の発表</b>
<b>2011 年 5 月 24 日</b>	<b>定時株主総会</b>
<b>2011 年 8 月 3 日</b>	<b>半期および第 2 四半期決算の発表</b>
<b>2011 年 11 月 8 日</b>	<b>第 3 四半期決算の発表</b>

本文書にはソシエテ ジェネラル グループの目標・戦略に関する予測・意見が多数含まれます。これらの予測は、一般事項、特定事項の両方を含む一連の前提を基礎としています。結果として、これらの予測が実現しないリスクがあります。グループの将来の業績は多数の要因に左右されますため、現在の予測とは異なる可能性があります。したがって、本文書を読まれる方には、正当な程度以上にこれらの数値に信頼を置かないようお勧めします。

投資家の皆様には、本文書が提供する情報に基づいて投資上の決定をなされる際に、不確定要因やリスクを考慮するようお勧めします。ソシエテ ジェネラルまたはその代表者のいずれも、本文書に記載した事項、それに関連する事項、または当該記載事項が言及する文書もしくは情報に関し、これらの利用に起因するいかなる損失に対しても責任を負うものではありません。

特に明記しない限り、ランキングは内部資料によるものです。

**2010 年度通期および第 4 四半期の詳細（英語版）は以下のホームページでご覧いただけます**

- ・ IR 専用ホームページ：[www.ir.socgen.com](http://www.ir.socgen.com)
- ・ グループの総合ホームページ：[www.societegenerale.com](http://www.societegenerale.com)

本リリースの照会先

ソシエテ ジェネラル 証券会社 東京支店

広報部 Tel：03-5549-5580 Fax：03-5549-5129